令和5年度末基金現在高

基金とは、不測の事態への対応や特定の目的のために積み立てられた町の預金です。右のページのように一般会計と特別会計を併せて13種類の基金があり、子ども医療費や行政区活動活性化交付金、防災備蓄品の購入などに基金から繰入金を充てています。

基金について

財政調整基金

町の財政に余裕がある時に積み立て、災害などの予想できない支出があるときには取り崩し、財政を調整します。

減債基金

臨時的に町債（町の借金）を返済する時に取り崩すための基金です。

基金名	現在高	基金名	現在高
財政調整基金	14億2,046万円	平成28年熊本地震復興基金	3,515万円
合併振興基金	1億6,189万円	森林環境譲与税基金	384万円
減債基金	6,035万円	新型コロナウイルス感染症対応地方創生基金	631万円
地域福祉基金	2,050万円	土地開発基金	3,899万円
竜北物産館運営基金	3,086万円	国民健康保険基金	7,453万円
ふるさと氷川応援基金	9億9,893万円	介護給付費準備基金	1億1,227万円
ふるさと振興基金	1,060万円		

2. 令和6年度上半期の執行状況（令和6年9月30日現在）

一般会計歳出

区分	予算額	構成比	執行済額	執行率
総務費	26億4,778万円	31.2%	7億5,504万円	28.5%
民生費	16億424万円	18.9%	7億993万円	44.3%
公債費	9億1,941万円	10.8%	4億6,057万円	50.1%
土木費	8億9,176万円	10.5%	1億8,094万円	20.3%
教育費	3億6,337万円	4.3%	1億4,466万円	39.8%
農林水産業費	5億5,409万円	6.5%	1億654万円	19.2%
衛生費	8億5,933万円	10.1%	2億7,950万円	32.5%
消防費	4億3,549万円	5.1%	1億7,954万円	41.2%
商工費	1億3,936万円	1.7%	6,836万円	49.0%
議会費	6,561万円	0.8%	3,628万円	55.3%
災害復旧費	3万円	0.0%	2万円	70.4%
予備費	300万円	0.1%	0円	0.0%
歳出合計	84億8,346万円	100.0%	29億2,137万円	34.4%

令和6年度当初予算については、5月号で紹介しましたが、9月末の時点で総務費や土木費などで5億8,922万円の補正を行っています。主な内容は、基金積立金や定額減税に伴う調整給付金事業、物価高騰対応重点支援給付金事業などです。

(繰越分)

区分	予算額	構成比	執行済額	執行率
民生費	3,833万円	31.9%	1,608万円	41.9%
土木費	716万円	6.0%	649万円	90.7%
教育費	3,883万円	32.3%	0万円	0.0%
農林水産業費	3,585万円	29.8%	2,838万円	79.2%
歳出合計	1億2,017万円	100.0%	5,094万円	42.4%

一般会計歳入

区分	予算額	構成比	収入済額	収入率	
自主財源	町税	9億7,343万円	11.5%	5億630万円	52.0%
	繰越金	3億5,463万円	4.2%	3億8,385万円	108.2%
	使用料及び手数料	9,396万円	1.1%	3,554万円	37.8%
	繰入金	12億1,606万円	14.3%	0円	0.0%
	分担金及び負担金	3,981万円	0.5%	759万円	19.1%
	寄附金	5億100万円	5.9%	1億9,145万円	38.2%
	諸収入等	2,367万円	0.3%	627万円	26.5%
依存財源	地方交付税	28億8,000万円	33.9%	21億2,320万円	73.7%
	国庫支出金	8億5,880万円	10.1%	1億4,565万円	17.0%
	県支出金	6億2,314万円	7.3%	4,010万円	6.4%
	町債	5億6,590万円	6.7%	0円	0.0%
	地方消費税交付金	2億2,000万円	2.6%	1億4,916万円	67.8%
	地方譲与税	6,914万円	0.8%	1,954万円	28.3%
交付金等	6,394万円	0.8%	5,850万円	91.5%	
歳入合計	84億8,346万円	100.0%	36億6,716万円	43.2%	

(繰越分)

区分	予算額	構成比	執行済額	収入率
繰越金	2,611万円	21.7%	2,611万円	100.0%
国庫支出金	7,998万円	66.6%	3,458万円	43.2%
県支出金	758万円	6.3%	0円	0%
町債	650万円	5.4%	0円	0.0%
歳入合計	1億2,017万円	100.0%	6,069万円	50.5%